

生坂中学校グランドデザイン

学校教育目標

豊かな心を養い、粘り強く自分を鍛えて、自ら学ぶ生徒

めざす生徒像

- 自分の進路に向けて、学習に根気強く取り組む生徒
- 相手の立場にあって行動できる思いやりのある生徒
- 失敗を恐れず、自信をもって自ら行動する生徒



めざす学校像

- 生き生きと活気のある学校
- 学び合い、共に伸びる学校
- 家庭や地域から信頼される学校

めざす教師像

- 豊かな人間性をもち、信頼される教師
- 確かな教育観と使命感をもち、実践する教師（OJTの実現）
- お互いさまの心と同僚性を大切にする教師

本校生徒の伸ばしたい姿

「個」の活力・たくましさ

発信力・自己表現力

相互批評・コミュニケーション力

Chance

Challenge

Communicate

Change

令和2年度 重点目標

小規模校である本校の特徴を生かして

対話力を高める

学力向上

連携

あいさつ

歌声

自主的で意欲的に学ぶ生徒 ～学力の向上～

◇探究心・対話力・達成感◇

- 基礎的・基本的学習内容の定着・充実
 - ・授業アンケートの実施
 - ・板書用マグネットの活用
 - ・全国学力・学習状況調査（3年）、NRT、CRTテストの実施と分析
 - ・学習オリエンテーションの実施
 - ・自主学习推進（「地域未来塾」への参加）
 - ・教室開放（夏季休業、冬季）
 - ・家庭学習の手引き、振り返りの活用
- 授業の改善・柔軟な教育課程

◇令和2年度全校研究テーマ

つなげる・つづける学びの探究 ～小規模校の特性を生かして～

- ・自分事として課題につながる「学び」、確かな習得につながる「学び」ができる生徒の育成
- ・目的意識、相手意識をもち、自分の言葉で、目的につながる「対話」、相手につながる「対話」、自分とつなげる「対話」ができる生徒の育成

心豊かで思いやりのある生徒 ～豊かな心～

- 生徒会活動の充実
～あいさつがあふれる学校～
 - ・生徒会本部の率先した呼びかけによる継続した「あいさつ」の取組
- 合唱の日常化
～歌声があふれる学校～
 - ・朝の会等におけるクラス合唱
 - ・毎週水曜日朝の活動「歌声タイム」
- 道徳科の充実
 - ・道徳の特別教科化による道徳的価値を自分事として理解し、多面的・多角的に深く考えたり、議論したりする道徳教育の充実
 - ・本校の実態に即した道徳科の重点の決めだしと量的確保（週1回）の確認及び道徳科の評価と評価方法等についての共通理解
 - ・自己との対話、他者との対話を通して、道徳的心情や道徳的態度、実践力を高める。



地域から学び、地域に貢献できる生徒 ～地域連携～

- 地域への参加・情報発信
 - ・メール配信、学校HP等の充実
 - ・地域への学校だよりの配布
 - ・全校奉仕活動、PTA親子作業
 - ・赤とんぼフェスティバルへの参加
- 総合的な学習の時間のあり方改革
 - 縦割総合
生坂龍翔太鼓・犀龍小太郎人形劇
 - 学級総合
 - 1年：「自然」をキーワードに生坂を知る⇒京ヶ倉・大城校外活動
ぶどうに関わる栽培学習
 - 2年：「文化」をキーワードに生坂を発信する⇒北海道標津町との交流学习等
 - 3年：「社会」をキーワードに生坂に貢献する⇒生坂村の社会情勢、災害福祉学習等
- 生坂保育園との交流活動
 - ・家庭科での保育実習
 - ・保育園への読み聞かせ等の交流

生坂小学校との連携・協同

- ・学校行事・生徒会活動を通じた小中交流や体験入学
- ・小中連携委員会においての育てたい児童生徒像や課題の共有及び相互の授業参観、
- ・義務教育9年間を見通した小中合同学校保健委員会等の実施等